



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年11月6日

上場会社名 株式会社宮入バルブ製作所
コード番号 6495 URL <http://www.miyairi-valve.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田憲司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 市川 浩

TEL 03-3535-5575

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,842	11.2	112	37.9	111	36.0	80	54.8
2023年3月期第2四半期	3,201	21.3	81		81		52	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1.68	
2023年3月期第2四半期	1.08	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	8,278	4,071	49.2
2023年3月期	8,139	4,080	50.1

(参考)自己資本 2024年3月期第2四半期 4,071百万円 2023年3月期 4,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		2.00	2.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	2.7	240	9.1	220	14.4	200	14.2	4.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	48,849,935 株	2023年3月期	48,849,935 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	750,910 株	2023年3月期	819,910 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	48,086,505 株	2023年3月期2Q	48,040,566 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)については、従業員持株会支援信託ESOPが所有している当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第2四半期累計期間)	
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことで経済活動が正常化に向かう一方、ウクライナ情勢の長期化、中東の戦禍、米中露の緊張関係、資源価格や原材料価格の高どまり、円安による物価の上昇などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当第2四半期累計期間の売上高は、製品商品売上高が2,334百万円（前年同期比11.6%減）および作業屑売上高が508百万円（前年同期比9.4%減）となり、合計では2,842百万円（前年同期比11.2%減）となりました。製品商品売上高のうち、バルク付属機器および車載用等の売上高は増加し、LPガス容器用弁、設備用および船舶用等の売上高は減少しました。特に、LPガス容器用弁は、前年同期に製品値上げ前の駆け込み需要があった為、この分の反動減が影響したものです。また、作業屑の売上高については、製品売上高の減少に伴う工場の稼働率の低下により減少しました。

損益面については、前第2四半期累計期間は、黄銅弁を中心に、値上げ前の価格による駆け込み需要により低収益の売上がありましたが、当第2四半期累計期間はそれが一掃されており、円安による原材料価格の上昇や物価高による諸経費の上昇をその他の経費削減、原価改善努力によって吸収したことにより、営業利益率が改善しました。

以上により、当第2四半期累計期間においては、営業利益112百万円（前年同期比37.9%増）、経常利益111百万円（前年同期比36.0%増）および四半期純利益80百万円（前年同期比54.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて、124百万円増加して3,530百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加31百万円および商品及び製品の増加307百万円による一方で、受取手形、売掛金及び契約資産の減少156百万円および電子記録債権の減少73百万円によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて、15百万円増加して4,748百万円となりました。これは主に、建物（純額）の増加50百万円および無形固定資産の増加19百万円による一方で、機械及び装置（純額）の減少39百万円および建設仮勘定の減少7百万円によるものです。

この結果、資産合計は前事業年度末に比べて、139百万円増加して8,278百万円となりました。

(負債)

流動負債は前事業年度末に比べて、219百万円増加して2,489百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加263百万円による一方で、1年以内返済予定の長期借入金の減少28百万円によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて、71百万円減少して1,717百万円となりました。これは主に、退職給付引当金の増加11百万円および役員退職慰労引当金の増加13百万円による一方で、長期借入金の減少73百万円およびリース債務の減少23百万円によるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて、147百万円増加して4,207百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べて、8百万円減少して4,071百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少15百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末の50.1%から49.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、31百万円増加（前第2四半期累計期間は32百万円の増加）して315百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は71百万円（前第2四半期累計期間は509百万円の増加）となりました。これは主に、税引前四半期純利益111百万円、減価償却費110百万円および売上債権の減少額193百万円により増加する一方で、棚卸資産の増加額314百万円により減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は86百万円（前第2四半期累計期間は82百万円を使用）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入6百万円により増加する一方で、有形固定資産の取得による支出68百万円およ

び無形固定資産の取得による支出23百万円により減少しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は46百万円(前第2四半期累計期間は394百万円を使用)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額の増加263百万円により増加する一方で、長期借入金の返済による支出101百万円および配当金の支払額95百万円により減少しました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月15日発表の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	377,009	408,653
受取手形、売掛金及び契約資産	1,028,474	872,220
電子記録債権	220,743	146,869
商品及び製品	1,143,864	1,450,956
仕掛品	6,777	3,970
原材料及び貯蔵品	615,254	625,400
その他	15,354	23,595
貸倒引当金	△1,640	△1,640
流動資産合計	3,405,837	3,530,026
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	359,137	409,655
構築物(純額)	71,660	73,102
機械及び装置(純額)	719,797	679,935
車両運搬具(純額)	6,129	5,651
工具、器具及び備品(純額)	52,838	51,915
土地	2,441,000	2,441,000
リース資産(純額)	202,709	182,401
建設仮勘定	30,925	23,022
その他	5,724	5,724
有形固定資産合計	3,889,923	3,872,408
無形固定資産	23,001	42,978
投資その他の資産		
投資有価証券	323,691	315,915
関係会社株式	25,500	25,500
その他	479,556	499,992
貸倒引当金	△7,900	△7,900
投資その他の資産合計	820,847	833,507
固定資産合計	4,733,772	4,748,895
資産合計	8,139,610	8,278,921

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形、買掛金及び契約負債	632,542	639,647
短期借入金	930,600	1,193,600
1年内返済予定の長期借入金	170,812	142,382
リース債務	49,051	47,536
未払法人税等	55,766	44,593
賞与引当金	82,811	106,563
役員賞与引当金	3,200	-
デリバティブ債務	4,330	-
その他	341,106	315,368
流動負債合計	2,270,220	2,489,691
固定負債		
長期借入金	472,550	399,420
リース債務	185,713	162,254
再評価に係る繰延税金負債	731,471	731,471
退職給付引当金	272,795	284,038
役員退職慰労引当金	116,553	130,234
債務保証損失引当金	10,000	10,000
固定負債合計	1,789,083	1,717,418
負債合計	4,059,304	4,207,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,993,096	1,993,096
資本剰余金	4,217	4,217
利益剰余金	420,176	404,512
自己株式	△117,287	△113,350
株主資本合計	2,300,203	2,288,475
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,685	84,670
繰延ヘッジ損益	△5,248	-
土地再評価差額金	1,698,666	1,698,666
評価・換算差額等合計	1,780,103	1,783,336
純資産合計	4,080,306	4,071,812
負債純資産合計	8,139,610	8,278,921

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	3,201,220	2,842,239
売上原価	2,644,081	2,247,552
売上総利益	557,139	594,687
販売費及び一般管理費	475,552	482,144
営業利益	81,586	112,543
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	5,456	5,288
不動産賃貸料	931	511
スクラップ売却益	1,233	1,793
その他	7,516	4,156
営業外収益合計	15,139	11,753
営業外費用		
支払利息	7,626	6,344
手形売却損	4,555	4,567
その他	2,593	1,945
営業外費用合計	14,774	12,857
経常利益	81,951	111,439
特別利益		
投資有価証券売却益	675	441
特別利益合計	675	441
特別損失		
固定資産除却損	29	-
特別損失合計	29	-
税引前四半期純利益	82,596	111,880
法人税、住民税及び事業税	30,515	31,234
法人税等合計	30,515	31,234
四半期純利益	52,081	80,646

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	82,596	111,880
減価償却費	100,902	110,514
賞与引当金の増減額 (△は減少)	64,494	23,752
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	△3,200
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△12,506	11,242
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	12,812	13,681
受取利息及び受取配当金	△5,457	△5,291
支払利息	7,626	6,344
固定資産除却損	29	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△675	△441
売上債権の増減額 (△は増加)	△177,089	193,679
棚卸資産の増減額 (△は増加)	82,582	△314,431
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,725	7,315
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,335	△58,213
割引手形等の増減額 (△は減少)	308,606	36,448
その他	15,573	△20,139
小計	514,556	113,141
利息及び配当金の受取額	5,457	5,291
利息の支払額	△7,312	△6,150
法人税等の支払額	△4,834	△40,531
法人税等の還付額	1,758	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	509,625	71,750
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	-
有形固定資産の取得による支出	△70,268	△68,240
無形固定資産の取得による支出	△780	△23,385
投資有価証券の取得による支出	△619	△655
投資有価証券の売却による収入	9,169	6,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,499	△86,226
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△209,400	263,000
長期借入金の返済による支出	△118,690	△101,560
リース債務の返済による支出	△22,503	△24,974
自己株式の処分による収入	3,321	3,878
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△48,418	△95,389
その他	1,111	1,164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△394,578	46,119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	32,547	31,643
現金及び現金同等物の期首残高	208,076	284,009
現金及び現金同等物の四半期末残高	240,624	315,653

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の主たる事業は、高圧ガス用バルブおよび関連機器類の製造、販売等の単一セグメントであるため、記載を省略しております。